

2050年を展望し 新しい兵庫のビジョンを考える

未来カタログ 「将来構想試案」を読む



HYOGO VISION 2050

将来構想試案とは

1 新しいビジョンの検討

- 現行の「21世紀兵庫長期ビジョン」の策定から **20年が経過**
- この間に私たちを取り巻く **環境は大きく変化**
- **兵庫の進む道** を県民の皆さまと一緒に改めて考え、新しいビジョンを描きたい

今後の
予定8月
骨子案11月
本体案12月
パブリックコメント来年3月
策定予定

2 将来構想試案とは

- 若手研究者を中心とした将来構想研究会による **望ましい社会像の検討成果**
- **30年後の兵庫を考える素材** となるよう、多様な未来シナリオを思い切って提示
- 試案を **一つのたたき台** として、県民の皆さまと新しいビジョンの策定に向けて議論を深める

3 試案の読み方

- **カタログ** を手に取り、自分好みの商品を探し出すように、シナリオを参考に、**こうあって欲しいと想う未来** を自由に思い描いてみてください
- **より良い未来を描き出す** ための議論が積み重ねられることを期待します

試案の
構成

策定趣旨

大潮流

新ビジョンの
方向性

未来シナリオ

結び

大潮流

潮流をどう捉えるか

2050年の兵庫を考える上で特に押さえておく必要がある社会潮流を6点で整理

1 人口減少・超高齢化

人口減少 = 衰退という発想を捨て、

人口が減っても活力を保ち、一人ひとりが幸せを実感できる兵庫を創る

■ 総人口の減少 ■ 人口の偏在化（都市集中、多自然地域の無人化） ■ 超高齢化（伸びる寿命）

2 自然の脅威

気候変動や災害リスクに向き合い、

持続可能な社会づくりを加速させる

■ 気候変動（気温上昇、極端な気象） ■ 災害の世紀（南海トラフ地震(30年内に70~80%)、風水害の激甚化）

3 テクノロジーの進化

テクノロジーの可能性とリスクを見極め、

県民の暮らしの向上に生かす

■ 未来のテクノロジー（自動運転、AI・ロボット、遺伝子改変） ■ データの最大活用（あらゆるモノがつながる）

4 世界の成長と一体化

世界との交流を広げ、

世界とのつながりをイノベーションの原動力にする

■ 大きくなる世界（増える人口、伸びる経済） ■ 一つになる世界（すべての人がネットで結ばれる、移住者の増加）

5 経済構造の変容

産業の変革を進めるとともに、

社会の連帯を重視した経済社会をつくる

■ デジタル化の進展（データに価値、コストの低下） ■ 資本主義のゆくえ（社会貢献を使命とする公益資本主義）

6 価値観と行動の変化

新たな価値観・行動様式を根付かせ、

新しい時代の豊かさを生み出す

■ サステナブル志向の台頭 ■ 所有から利用へ（シェアリング・エコノミー） ■ 固定から流動へ（住まい、雇用）
■ 効率・画一から個性・多様性へ（生き方や暮らし方） ■ ローカル志向の胎動（地方でのビジネスの広がり）

3

新ビジョンの方向性

兵庫県の
多様性を
活かす！

大潮流と研究会での議論、そして県民との意見交換の結果に基づき、
未来へ歩む兵庫が大切にすべき基本姿勢 を次の6つの柱で整理

1 個性の追求

画一・標準から脱却 し、個性や「らしさ」を発揮する兵庫をめざす

2 開放性の徹底

人の意識に内在する 壁を徹底して取り払い、どこよりも開かれた地域をつくる

3 つながりの再生

弱い立場にある人々を取り残さない、

多様なコミュニティが活発に活動する兵庫をめざす

4 集中から分散へ

どんな暮らし方、働き方でもできる 兵庫をつくる

5 美の創生

生活に溶け込む 文化が人生に彩りを与える 兵庫をめざす

6 次代への責任

次代により良い社会を引き継ぐ責任を果たし、地域を守り、未来へつなぐ

方向性をもとに、39の未来シナリオを描きました。

4

1 個性の追求

どんな個性「らしさ」を追求したいですか？

1 自分らしさを追求できる社会

多様性に富む兵庫の地で、挑戦したい人も静かな暮らしを望む人も、誰もが**自分が大切にしている価値**を追求できる。**生き方、働き方の選択肢が広がり**、一人ひとりが自分らしさを追求できる。

2 活力を支える健康

充実した人生を支える心身の健康への意識が更に高まる。データを活用した健康づくりと先制医療の普及で県民の健康寿命が大きく伸びる。**どこに住んでいても安心して医療を受けられる体制が整っている。**

3 あふれる学びの場

学びたいときに学びたい場所で学べる社会になる。知識やスキルを身につける、人脈や仲間を広げる、困難に折れない心を養うなど、幅広い学びが実践され、活動の原動力となっている。

4 沸き立つ起業

アイデアをビジネスにつなげる環境が整う。兵庫発の**スタートアップ**がイノベーションを生み、**世界で存在感**を高める。地域課題の解決に取り組む**社会的企業**が広がり、地域の重要な担い手となっている。



起業プラザひょうご

5 磨かれる五国の個性

摂津、播磨、但馬、丹波、淡路の五国の個性に磨きがかかり、**地域に対する誇りや愛着を醸成**している。その魅力に惹きつけられて**移住者が増え、多くの観光客が訪**れている。



山陰海岸ジオパーク



坂越の船祭り

6 ものづくり産業の革新

デジタル技術・ロボット・AIが基盤技術となり、ビジネスモデルも売り切り型から**サービス付加型に変**化。その中で、**高い技術力を活かし、兵庫のものづくり企業がグローバルに存在感を**発揮している。

7 進化する御食国

命の源である食を生む農業を大事にする国になっている。兵庫では**「人と環境にやさしい農業」**が隅々まで浸透している。**食料を無駄にしない意識が家庭、事業者双方に**広がり、必要とする人に行き渡る社会になっている。

企業経営の大規模農業が増える一方、副業・兼業による農業や、**地域全体で農業を支える新たな形**が広がる。ビッグデータやAI・ロボットの活用が普及し、誰もが農畜産業、漁業に安心して楽しく取り組める環境が整う。



いちご



淡路島サクラマス

5

2 開放性の徹底

どんな「壁」を取り払いたいですか？

8 多文化が入り混じる兵庫

世界的な人材獲得競争の中で**兵庫が選ばれ**、外国人が活躍。多彩な文化や背景を理解し、ともに働き・学び・暮らし・助け合うことが当たり前。**地域に溶け込み、交流が増えることで地域社会が活性化**。

9 世界に貢献する兵庫人

世界に目を向ける教育が行われ、海外と行き来する人が増加。兵庫の人材、企業が知見や技術を生かし、**世界の課題解決に貢献**。様々な国と関係を持つ兵庫人が架け橋となり**世界中の国々と交流を**深めている。



スマトラ沖地震



中国四川大地震

10 なくなるジェンダーバイアス

性別に対する固定観念が薄まり、男女格差の解消が進む。**女性が多く分野でリーダー**として活躍する。性的マイノリティへの認知も広がり、**性別を問われ**ることなく誰もが自分らしく生きられる社会になる。

ジェンダーギャップ指数2020では、日本は153カ国中121位

11 活躍するシニア

定年制がなくなり、**生涯現役時代**が本格的に到来。知力、体力、経験ともに充実したシニアが新たな取組にも果敢に挑戦している。**体力の衰えをサポートする技術もシニアの活躍に**貢献している。

誰もが多様な活動に参画できる社会

・2050年までに、誰もが、場所や能力の制約を超えて社会活動に参画できる技術を開発



その間に、いくつもの必要と能力を身にまとい

誰もが多様な活動に参画できる社会

12 ユニバーサルな地域

ユニバーサルデザインが浸透。施設や製品は誰もが利用しやすいものになり、身体をサポートする機器も進化。地域に居場所があり、心の健康を損なっても**生きづらさを感じることなく安心して暮**らせる。

13 バーチャルが拓く可能性

多くの人々がバーチャルリアリティを活用してイベントや買い物を楽しみ、仮想空間が**現実空間と同じように重要な役割**を担う。障害によるハンディが小さくなり、QOLが向上。**社会参加も容易**になる。



VR空間内での百貨店出展



VRを介護・医療ケアに活用

6

3 つながりの再生

どんな絆を大切に
しますか？

14 つながりを広げ、深める 家族

子育てや介護を地域とのつながりを広げながら行う「開かれた家族」になっている。同時に家族で過ごす時間も大切にする。身近に家族のいない単身者も、人とつながり、孤独を感じない安心な社会となる。

15 楽しく子育てできる社会

女性も男性も関係なく仕事と家庭の調和が取れ、子育てを楽しく行っている。いろいろな形で子どもを持つことができるようになり、多様な人々が混じり合い支え合いながら暮らしている。



共同保育

16 最期まで安心して暮らせる社会

高齢者を見守るネットワークがつけられ、困ったときは誰かが手を差し伸べてくれると安心できる社会になっている。介護が必要になっても住み慣れた地域で最期まで安心して暮らしている。

17 広がる縁

人々はリアルやバーチャルのテーマ型コミュニティに複数関わりながら、つながりを広げている。身近な地域には心地よい居場所があり、地域の人たちの交流の場となっている。

18 スポーツが育むつながり

地域のスポーツクラブが活発化し、年齢や障害の有無を超え、誰もがスポーツを気軽に楽しんでいる。地域のプロ・アマスポーツのサポーターも増え、応援を通してつながりを深めている。

19 進む地域経済循環

地域住民が主体となって、地域の課題をビジネスの手法で解決する取組が広がる。エネルギーの自給など地産地消を軸にした域内の経済循環が構築され、地域の活力を高めている。



マイスター工房八千代

20 自分たちでつくる地域

身近な地域の課題に住民が主体的に取り組んでいる。新たな地域自治の協議会、協同組合、地元企業など多様な主体が地域の持続可能な発展に向けて活動している。



土曜チャレンジ学習



耕作放棄地調査

4 集中から分散へ

どこで、どんな暮らしが
したいですか？

21 都市と田舎の共生

人の動きが双方向になり、都市から地方へ人口が分散。東京一極集中に歯止めがかかる。多自然地域には新しい活動を求める若者のフロンティアが生まれる。都市は過密が解消され、暮らしの質が向上する。



神戸市三宮周辺地区

22 自然と共にある暮らし

兵庫五国の自然がもっと身近な存在に。テレワークで田舎暮らしを楽しむ人、本格的な農に参入する人、休日に四季折々の自然に親しむ人、その多様な関わりが各地に浸透し山や里の環境も守られている。



自然環境体験



ビル屋上に広がる菜園

23 自由になる働き方

働き方の自由度が高まる。雇用が流動化し、終身雇用、年功序列のサラリーマン社会は過去のものになる。人それぞれに複数の仕事を組み合わせる経済的な自立をめざす姿が普通になる。



お試しサテライトオフィス

24 軽くなる住まい

住む場所を自由に選べるようになり、多拠点で生活する人も増加。居住地の流動化に伴い、持ち家志向が薄れ、中古住宅をリノベーションし、モノはなるべく少なく、シンプルに暮らす志向の人が増える。

ライフステージの変化等に対応し、住まいも住み替え



25 快適になる移動

高速道路網と自動運転の基盤が充実し、どこへでも快適に移動できる。多様な移動手段が選択でき、切り替え拠点で交流が生まれる。人に優しい移動環境が整い、誰もが安心して外出できる。



移動手段の切り替え拠点

神戸空港が国際化し、空のアクセスが充実。世界との交流が深まる。但馬空港も舞台芸術鑑賞や観光に訪れる人で賑わう。空飛ぶクルマは最速の移動手段として大衆化し、タクシーや救急医療などで活躍。

26 進化する自治体

デジタル化で利便性が向上。ビッグデータ活用で施策も最適化。多様な主体が公共サービスを提供し、行政は仲介者となる。定住を前提としないサービスも一般化。住みたい地域を自由に選べる環境が整う。⁸

5 美の創生

何に美しさを感じ、どんなことに
取り組みたいですか？

27 ともに創る まち

地域を大切に思い、地域をより良い場所に変えようと行動する人が増える。**住民が主導する協働のまちづくり**が各地で進展。**まちは人中心に作り変えられ、人々が憩える美しい空間が各所に生み出されている。**



尼崎の森中央緑地



三宮駅前未来図

28 引き継がれる 風景

地域特性に根ざした美しい風景を地域の人々が協働で守り、引き継いでいく取組が広がる。経済性や効率性を重視した**無個性・画一的な景観は少なくなり、その地ならではの風景が地域の誇りとなっている。**



平福の川端風景 (佐用町)



成ヶ島 (洲本市)

29 甦る豊かな 自然

失われた自然環境と生態系を復活させる取組が各地で進み、美しく豊かな自然が甦る。海は、**森・川・海の連環の再生**により、豊かさを取り戻す。**森や里山は社会の共有財産として地域で保全・管理される。**



ため池のかいぼり

30 息づく 芸術文化

創造力を培うアートやデザインを学ぶ機運が高まり、**学校教育でも重点化される。**多くの県民は**芸術文化活動を楽しみ、**伝統と革新の両面から新たな地域文化を生み出す取組も各地で展開されている。



県立美術館「芸術の館」



県立芸術文化センター

31 広がる 生活文化産業

地域の多様性を強みに、様々な体験価値を提供する生活文化産業が県内各地に育つ。アートやデザインがあらゆる分野で生かされ、**兵庫発のデザイン性に優れた製品**は内外で高いブランド力を発揮している。



トヨカババンアルチザンアベニュー

6 次代への責任

どんな地域を次代へ
つなぎたいですか？

32 人に投資する社会

知識経済化に対応するため、**価値の源泉となる人の力を伸ばすことに思い切って投資する社会**になっている。一人ひとりの能力に合った教育・能力開発が行われ、**主体的に人生を歩む力が養われている。**

33 開かれた 学校

地域全体で**子どもの学びを支えている。**オンライン教育が普及し、学校はディスカッションなど**協働的な学習の場**としての役割が増す。子どもたちが学校や学習科目を主体的に選択できるようになっている。

34 未知の領域 への挑戦

未来を拓く研究課題に挑戦する人材が集まる。宇宙開発、海洋開発、バイオテクノロジー、ナノテクノロジーなど**地球と人類の持続可能性を高める研究成果**が兵庫の企業、大学、研究機関から生み出される。



ISS「きぼう」

35 地域の エネルギー 自立

エネルギーを域内で自給することで経済循環を生み出し、地域の自立を図る取組が県内各地で進展する。世界中で脱炭素化が進む中、兵庫では世界に先駆けて**水素が基幹エネルギー**となっている。

36 カーボンニュートラル な暮らし

温室効果ガス排出実質ゼロのカーボンニュートラルが当たり前の社会に。大量生産・大量消費・大量廃棄の経済は過去のものとなり、**モノの再利用を基本とする「循環経済」**が浸透している。

37 危機に強い 地域

巨大災害や感染症を見据えた危機に強いまちづくりが進展。南海トラフ地震の発生時には**被害を最小限に抑え、生活、産業、コミュニティを早期に復興し、より安全で豊かな社会**を築いている。

38 安全 を支える強靱な基盤

災害から人命・経済を守る **インフラの強靱化が一層進んでいる。**社会インフラの集約や供用廃止が進み、必要なインフラは新たに作る時代から**新技術の活用や住民参画により長く使い続ける時代**になる。

39 受け継がれる 地域

地域の成り立ちや先人の営為を伝える教育が学校の内外で行われ、地域に**愛着と誇り**を持つ若者が育つ。彼らの手で、時には**新たな魅力**を付け加えつつ、地域が次の世代へと確実に受け渡されている。



淡路人形浄瑠璃

